

平成30年度 第3回 品川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月17日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 当署講堂

出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 警務課
  - (1) 警視庁職員駅伝競走大会の出場結果について
  - (2) 警察官友の会主催による「品川署員を励ます会」の実施
- 2 交通課
  - (1) 各種交通対策の実施について
  - (2) 信号機のない横断歩道における交通事故防止に向けた啓発活動等の実施について
- 3 警備課
  - (1) 各種訓練の実施について
  - (2) ミャンマー大使館への抗議行動に対する警備対策の実施について
- 4 地域課
  - (1) 恒常的なパトロールの実施と悪質危険な交通違反の取締りの実施について
  - (2) 地域住民に対する情報発信活動の実施について
- 5 刑事組織犯罪対策課
  - (1) 東証一部上場企業関連会社に対する詐欺事件の検挙について
  - (2) 遺品拳銃の発見・申告依頼について
- 6 生活安全課
  - (1) 京急電鉄への特殊詐欺対策協力依頼書の交付について
  - (2) 学校・保育園等における不審者対応訓練の実施について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 

来年は元号が変わり新しい時代を迎える中で、今年を振り返ると、西日本での自然災害では甚大な被害が発生した。そこで、東京で同様の災害が発生した場合、都民は警察にどのような対応を望むか。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催まで2年を切り、テロ等の不法事案の未然防止のために官民一体となって情報を共有するために必要なことについて意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 災害時の適切な対応について
    - ア 災害発生時、治安の低下が懸念されるが、家屋や店舗等に対する盗難被害を防止するための対策を徹底してもらいたい。
    - イ 通行可能な道路の情報提供を迅速にできないか、また、SNSを利用した効果的な広報手段を検討してもらいたい。
    - ウ 災害発生の際、SNS等のネット情報が入手できない高齢者等に対する適切な情報提供の手段を検討してもらいたい。
    - エ 高齢者の安否確認は町会等でも行うが、警察はどのような方法で行うのか検討してもらいたい。
  - (2) テロ防止対策について
    - ア 警察が、住民から欲しい情報とは、不審者、民泊、臨時宿泊所等の情報など、どのような情報が必要なのか具体的に示してもらいたい。また、情報提供の方法も検討してもらいたい。
    - イ 空き部屋が増加している中、普段人が住んでいない部屋へ出入りする人物がいる。空部屋のはずなのに室内で人の気配がする等の不審情報をどのように収集するのか検討してもらいたい。
  - (3) テロの発生を踏まえた化学薬品の取扱いについて
 

事業所や薬局等に対する管理強化について注意喚起をしてもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 品川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年10月11日 午後01時45分～午後03時00分

開催場所 当署5階講堂

出席者 協議会委員 4名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長代理の出席について、委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 警務課
  - (1) 会計課業務における感謝事例について
  - (2) 品川区四署対抗単身者柔道・剣道大会について
- 2 交通課
  - (1) 秋の全国交通安全運動の実施について
  - (2) 体験型安全教育の実施について
- 3 警備課
  - (1) 風水害被害を想定した災害訓練の実施について
  - (2) 台風上陸時における風水害被害への対応について
- 4 地域課
  - (1) パトロールの強化と悪質危険な交通違反の取締りの実施について
  - (2) 地域住民に対する情報発信活動の実施について
- 5 刑事組織犯罪対策課
  - (1) 北品川駅周辺における特殊詐欺被疑者の検挙について
  - (2) 偽装結婚被疑者の検挙について
- 6 生活安全課
  - (1) 特殊詐欺撲滅キャンペーン功労者に対する感謝状の贈呈
  - (2) 「新馬場商店街見守り隊」の結成について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 

東京の治安を担う警視庁が、最重点課題として取り組んでいる特殊詐欺被害件数が、過去最悪を上回ることも懸念される現状にある中で、被害を未然に防止するための効果的な方法について説明した。また、人身安全関連事案に係る相談等の件数が増加傾向にある中で、痛ましい児童虐待事件が発生し、関係機関の情報共有の在り方が大きな問題となっており、地域住民との効果的な情報共有を図るための手段について説明した上で、それぞれの取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 特殊詐欺について
    - ア 電話に出ないことが大切であり、そのためには自動通話録音機などの設置促進が効果的と考えられる。その旨を記載したチラシを作成し、町会掲示板や回覧板等を活用して周知してもらいたい。
    - イ 受け子で捕まった場合にどのような罰を受けることになるのかを周知させ、情報発信する必要があるため、その対策を考えてもらいたい。
  - (2) 児童虐待事案について
 

一般の人間が110番通報をするのは垣根が高い。署に独自の専用回線を設けるなど気軽に相談や連絡できる手段の構築と、それを周知するためのチラシの配布などの手段を考えてもらいたい。また、小学校、幼稚園、保育園等での噂話レベルでも気軽に連絡ができるようにしてもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 品川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月26日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所 当署5階講堂  
出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長代理の出席について、委員からの了解を得た。

[業務説明]

- 1 警務課
  - (1) 警視庁総合的人材確保推進委員会委員長賞の受賞について
  - (2) 第37回合気道大会団体戦優勝、個人戦地域課女性警察官優勝の実施結果  
第41回逮捕術大会個人戦地域課女性警察官準優勝の実施結果
- 2 交通課
  - (1) 春の全国交通安全運動の実施
  - (2) 交通違反長期未出頭事件捜査の実施結果
- 3 警備課
  - (1) イベント会場における警戒警備と避難誘導訓練の実施
  - (2) 警察署対抗レスキュー競技大会の実施結果
- 4 地域課
  - (1) 悪質危険な交通違反者の取締りの実施
- 5 刑事組織犯罪対策課
  - (1) 特殊詐欺被疑者の検挙結果
- 6 生活安全課
  - (1) 特殊詐欺根絶キャンペーン母の日作戦の実施
  - (2) 特殊詐欺被害防止対策のためケーブルテレビ番組への出席の実施
- 7 下半期の「取締指針」と「取締りガイドライン」の見直し等
  - (1) 重点路線の重点時間帯を中心に、赤色灯走行等による交通事故に直結する交通違反取締りを実施
  - (2) 交通事故や交通状況、要望意見等を半期ごと検証し、取締り重点地域を実施
- 8 協議会からの意見要望の取組結果
 

平成29年度第4回協議会において出された特殊詐欺対策について

  - (1) 自動通話録音機を全ての高齢者宅に設置できるように配布してもらいたい。  
品川区役所に確認したところ、本年度、500台を購入し、品川区内の4警察署に配布予定である。早期に高齢者宅へ設置を実施する予定
  - (2) 警察官が高齢者宅を回り、電話機の横に貼るシール型のチラシを配布してもらいたい。  
高齢者宅を訪問しシールを電話機に貼り、被害防止を呼び掛けた。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 

夏休みに入り、遊び帰りや、塾帰りの自転車利用の子供達等が事故に遭わないように、また、体の不自由な高齢者が横断歩道等を歩いている事故に遭わないように、挙署一体となった交通安全対策を実施している旨を説明し、更に効果的な対策について、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 路地等の交通危険情報や要望を吸い上げ、警察官による警戒・取締りをしてもらいたい。
  - (2) 子供に対しては、交通安全教育の回数を増やし、スタントマンなどの実質的注意喚起が出来るものを実施してもらいたい。
  - (3) 身体の不自由な方や高齢者などが渡りきれない横断歩道の場所の把握と対応を検討してもらいたい。
  - (4) 高齢者に対しては、町会や地域を通じて声掛けや講習会などで、注意喚起をしてもらいたい。
  - (5) 塾やサッカー教室などの各種サークルの先生が帰りがけの子供達に注意して貰うように働き掛けをしてもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 品川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月23日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 当署5階講堂  
出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 5名

内容

会議に先立ち、交通課長代理、生活安全課長代理、地域課長代理の出席について、委員からの了解を得た。

[業務説明]

- 1 警務課
  - (1) インターンシップの実施結果について
  - (2) 小学校に対する採用活動の実施結果
- 2 交通課
  - (1) 子供や高齢者に対する交通事故防止対策の実施結果
  - (2) 第94回東京箱根間往復大学駅伝競走における交通対策の実施結果
- 3 警備
  - (1) 年末年始における初詣警備の実施結果
  - (2) 管内に所在する会社とのテロ対処合同訓練の実施
- 4 地域
  - (1) 「110番の日」における広報啓発活動の実施結果
  - (2) 職務質問による軽犯罪法違反被疑者の検挙事例
- 5 刑事組織犯罪対策課
  - (1) 特殊詐欺検挙対策及びアジト発見活動の実施結果
- 6 生活安全課
  - (1) 特殊詐欺被害未然防止者に対する署長感謝状贈呈
  - (2) 少年柔剣道稽古始め式における餅つきの実施結果
- 7 協議会からの意見要望の取組結果  
平成29年度第3回協議会にて出された飲酒運転対策及び空き巣対策について
  - (1) 飲酒運転対策について  
キャンペーンや啓発品配布により、飲酒運転周辺者（酒類提供者・車両提供者・同乗者）も同罪となることを周知し、飲酒運転防止の意識高揚を図った。
  - (2) 空き巣対策について  
町会との防犯パトロールを実施したほか、人通りの少ない裏路地を中心にパトロールを実施し自転車や歩行者に対する職務質問を実施した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
特殊詐欺の現状について説明した。
  - (1) 発生件数及び被害総額
  - (2) 品川警察署における抑止対策等を説明し、更に効果的な対策について、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
電話に出ないことが効果的であるため
  - (1) 品川区役所など行政にも積極的に働き掛けて、自動通話録音機が全ての高齢者宅に設置できるように配布してもらいたい。
  - (2) 交番の若い警察官が高齢者宅を一件一件回って、電話機の横に貼るシール型のチラシを配布して、注意喚起を呼び掛けてもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 品川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月19日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所 当署5階講堂

出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長代理の出席について、委員からの了解を得た。

[業務説明]

- 1 警務課
  - (1) 大学生6名に対するインターンシップを開催し、交番勤務体験等を実施
  - (2) 拳銃射撃競技大会で優勝、駅伝競争大会で準優勝の好成績を挙げた
- 2 交通課
  - (1) 管内6つの小学校による「東海道駅伝大会」における交通対策及び事前の道路交通環境総点検を実施
  - (2) 「T O K Y O交通キャンペーン」にて交通違反取締り及び街頭配置を実施
- 3 警備課
  - (1) 世界中でテロ事件が発生する中、米国トランプ大統領来日警備完遂
- 4 地域課
  - (1) 恒常的なパトロールの実施と悪質な危険な交通違反の取締りの実施
  - (2) 青物横丁駅前交番の建て替えに伴い、運用開始及び開所式を実施
- 5 刑組課
  - (1) 「騙されたふり作戦」により、オレオレ詐欺被疑者(受け子)を検挙
  - (2) 不法残留中国人及び不法就労助長被疑者を検挙
- 6 生安課
  - (1) 品川区立総合区民会館において、「地域安全運動のつどい」を実施
  - (2) 「ゴミを捨てられて困っている。」という相談事案から、不法投棄被疑者を検挙
  - (3) 夏の防犯少年野球大会に参加したチームによる環境美化活動を実施
- 7 協議会からの意見要望の取組結果
 

平成29年度第2回協議会にて出された効果的な特殊詐欺抑止対策について

  - (1) 自動通話録音機の普及の拡大の要望に対し、当署独自の「特殊詐欺抑止対策プロジェクト」を設置し、65歳以上の高齢者宅を中心に録音機の設置数を大幅に増加させた。
  - (2) 無人ATM対策について、銀行と連携し「ボイスポリス」を設置した他、商店街振興組合等による見守り隊を結成し警戒を強化した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 

年末年始になると、飲酒する機会が増え、高齢者や子供などを巻き込んだ悲惨な飲酒運転による交通事故が増えたり、地方への帰省により自宅を留守にするため、空き巣等の被害が増えることから、各種犯罪抑止対策を実施する上で、街の人のためにどのような対策が効果的であるか、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 飲酒運転対策について
 

自転車の飲酒運転防止のため、自動車と同じように、車両検問等において、自転車に対する指導も積極的に実施してもらいたい。

また、交番以外での警察官の立番が効果的と思われるので、交差点や路地等において、警察官の立番を実施してもらいたい。
  - (2) 空き巣対策について
 

大通りなどの人通りが多いところだけでなく、細かな人通りが少ないところにもパトロールをシフトしてもらいたい。

また、各家庭でセンサーやサーチライト、補助錠等の設置促進のためのビラ等を作成して配布してもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 品川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年10月03日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所	当署5階講堂	出席者	協議会委員 6名 署長ほか 4名
------	--------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、警備課長代理、交通課長代理の出席について、委員からの了解を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

地震や津波対策等の大規模災害対策について、次の事項について実施していただきたい。

- 1 「日用品や食料など、最低限の物資を各家庭で確保するように広報してもらいたい。」旨の答申を受け、各地区で行われた防災訓練やキャンペーンの機会を利用して広報誌配布や広報活動を実施し、地域住民に対する危機意識の醸成に努めた。
- 2 「高齢者が近所の企業や事業所に避難できるように、管内の企業に呼び掛けてもらいたい。」旨の答申を受け、「品川パートナーシップ」を醸成し、情報共有に努め避難場所の提供が得られた際には、避難場所提供事業所であることを示す表示板等の掲示協力の依頼を実施した。
- 3 「交番のスピーカー等を利用して、情報提供を実施してもらいたい。」旨の答申を受け、避難が必要な場合は、本署、交番等の拡声器を使用して適切な避難誘導に努めるとともに、品川区等の関係防災機関と協力し情報提供に努めることとした。

[業務報告]

平成29年6月（前協議会）から本日までに実施した各種対策の推進状況と今後の取組等

[諮問]

還付金詐欺など特殊詐欺対策について

[答申]

還付金詐欺など効果的な特殊詐欺対策について、次の事項について実施してもらいたい。

- 1 「自動通話録音機」の普及の拡大をお願いしたい。
- 2 特殊詐欺の被害に遭いやすい高齢者に対して、重点的な対策をお願いしたい。
- 3 効果的な「無人ATM対策」をお願いしたい。

[意見・要望等]

委員から「高齢者が特殊詐欺などに遭わないようにおまわりさんにパトロールをしてもらいたい。また、町会等で高齢者に対してチラシなどを配布してキャンペーンを実施してもらいたい。そして、お年寄りがATM等でお金を下ろしていたら声をかけてもらいたい。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 品川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月22日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所 当署5階講堂  
出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、会長・副会長を互選し、交通課長代理の出席について、委員からの了解を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

自転車の運転に対するマナーの向上など、小学生や高齢者に対する交通安全対策について、次の事項を実施していただきたい。

- 1 自転車の運転に対するマナーの向上について実施してもらいたい。
- 2 自転車の運転に対する道路対策について実施してもらいたい。
- 3 自転車の運転に対する交差点対策について実施してもらいたい。

[業務報告]

平成29年3月（前協議会）から本日までに実施した各種対策の推進状況と今後の取組等

[諮問]

地震や津波等の大規模災害対策について

[答申]

大規模災害対策として、身近にせまる地震や津波に対する対策について、次の事項について実施してもらいたい。

- 1 各家庭で避難食や日用品等最低限の物資を、3日分位確保しておくように広報啓発活動を実施してもらいたい。
- 2 高齢者が近所の企業や事業所に避難できるように、管内の企業に呼び掛けてもらいたい。また、各企業の入口に避難場所という掲示をしてもらいたい。
- 3 交番のスピーカー等を利用して、情報提供を実施してもらいたい。

[意見・要望等]

委員の方から「大規模災害対策として、身近にせまる地震や津波に対する対策」について、「企業と連携して、近所のお年寄りなど、誰が来ても、避難場所として使用できるように、呼び掛けてもらいたい。また、町会にて消火器訓練や地震避難訓練などを実施してもらいたい。」

そして、「警察から町会や自治会などへ、情報発信を積極的にしてもらい情報を共有していただきたい。」との意見があり、署長から、当署においても、情報発信をしながら、情報を共有し、身近にせまる地震や津波対策に向けてチラシを配布するなど、キャンペーンを実施して各種対策に向けて浸透を図ってまいりますと回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 品川警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月28日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所 当署5階講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長代理の出席について、委員からの了解を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

年末年始における侵入盗や車上狙い、飲酒運転等各種対策について、次の事項を実施していただきたい。

- 1 年末の防犯パトロールに地域課の警察官に参加してもらいたい。その際には、警察官から何か話をしてもらいたい。また、裏路地のパトロールについても実施してもらいたい。
- 2 自転車の飲酒運転などについても注意喚起をしてもらいたい。また、チラシを配布するなどキャンペーンを実施してもらいたい。
- 3 防犯カメラが設置されている場所に「防犯カメラ設置場所」などと、のぼり旗を設置してもらいたい。

[業務報告]

平成28年12月（前協議会）から本日までに実施した各種対策の推進状況と今後の取組について報告した。

[諮問]

自転車の運転に対するマナーの向上など、小学生や高齢者に対する交通安全対策について

[答申]

自転車の運転に対するマナーの向上など、小学生や高齢者に対する交通安全対策について、次の事項について実施してもらいたい。

- 1 自転車の運転に対するマナーの向上について  
保育園等に子供を迎えに行く母親に対して、電動自転車のスピードの出し過ぎに対して注意してもらいたい。  
また、子供に対して、自転車安全教室でよくできたら、「よくできましたよ。」シール等をその場で貼ってあげてもらいたい。  
高齢者に対しても、町会や自治会で、自転車安全教室を実施してもらい、「違反をすると刑罰が重い」と注意喚起をしてもらいたい。
- 2 自転車の運転に対する道路対策について  
自転車の逆走などが、時々見受けられるので、注意喚起してもらいたい。
- 3 自転車の運転に対する交差点対策について  
信号機が設置されている交差点において、赤信号を無視して横断する人がいるので注意喚起してもらいたい。  
また、信号機が設置されていない十字路などの交差点においては、一旦、一時停止をして左右を確認して、渡るようにキャンペーン等を実施してもらいたい。

[意見・要望等]

委員の方から「自転車の運転に対するマナーの向上など、小学生や高齢者に対する交通安全対策」などについて、「保育園などに子供を迎えに行く母親に対して、電動自転車のスピードの出し過ぎについて注意してもらいたい。また、子供に対する自転車安全教室では、その際に、子供がよくできたら「よくできましたよ。」シールなどを貼ってもらいたい。

そして、警察から町会や自治会などへ、情報発信を積極的にしてもらい情報を共有していただきたい。」との意見があり、署長から、当署においても、情報発信をしながら、情報を共有し、自転車のマナー向上に向けて、チラシを配布するなどキャンペーンを実施するなどして各種対策に向けて浸透を図ってまいりますと回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。